

子ども条例部会の開催について

1 奈良市子ども条例部会について

(1) 設置根拠

「奈良市子ども・子育て会議子ども条例部会設置要領」

(2) 設置目的

奈良市子どもにやさしいまちづくり条例第19条第3項の規定に基づき、奈良市子ども・子育て会議においてこの条例の取組状況について検証を行う必要があり、この検証を集中的かつ効率的に行うために子ども条例部会を設置します。

また、この部会において、条例第12条に規定されている子ども会議の運営やその検証についても審議することとします。

【部会の所掌事項】（設置要領第2条）

- ① 奈良市子どもにやさしいまちづくり条例（平成26年奈良市条例第51号。以下「子ども条例」という。）の規定に基づく事業等の実施状況の検証に関する事項
- ② 子ども条例第12条に規定する子ども会議の運営に関する事項
- ③ 前2号のほか、子ども条例に基づく施策の推進に関し必要な事項

(3) 子ども条例部会委員

部会の委員は、奈良市子ども・子育て会議に属する委員、奈良市職員及び奈良市教育委員会事務局職員のうちから会長が指名することとなっており、本部会は次のとおり合計17名の委員から構成されています。

奈良市子ども・子育て会議委員	奈良市職員	奈良市教育委員会事務局
岡田委員 北岡委員 栗本委員 竹村委員 浜田委員 横尾委員 和田委員	子ども政策課長 こども園推進課長 保育所・幼稚園課長 子ども育成課長 子育て相談課長 健康増進課長	教育政策課長 学校教育課長 学校教育課 いじめ対策生徒指導室長 地域教育課長
計 7名	計 6名	計 4名

2 第1回 子ども条例部会の開催について

(1) 開催状況

開催日時：平成27年6月4日（木） 午後1時30分から午後3時30分まで

開催場所：奈良市役所 北棟6階 第22会議室

出 欠：委員17名中14名出席。

(2) 案件・議題

- ① 部会長及びその代理者の選出について
- ② 議題
 - ・部会の検討事項及び今後のスケジュールについて
 - ・奈良市子ども会議の運営及び参加者の募集について

(3) 審議結果

- ① 部会長には浜田委員が選任され、その代理者には和田委員が選任された。
- ② 部会の検討事項及び今後のスケジュールについては、原案とおりに承認された。(3P)
- ③ 奈良市子ども会議方針案については、原案とおりに承認された。(4P～5P)
- ④ 奈良市子ども会議の運営及び参加者の募集については、部会において出された意見を踏まえ、訂正をした内容で承認された。

(4) 部会において出された主なご意見・ご提案

- ・子どもワークショップで出された意見が子どもにやさしいまちづくり条例に盛り込まれていることや、その際の写真をチラシに使用して、子どもたちの意見をちゃんと反映していることが伝わるようなチラシにしてはどうか。
- ・チラシにやわらかい文章を入れた方が、子どもに伝わりやすいのではないか。
- ・参加者の募集について、SNS（facebook、twitter 等）の活用等は考えているのか、また、募集チラシにQRコードをつけた方が広がる情報が多くなり効果があるのではないか。
- ・募集チラシについて、小学校向け、中学校向け、高校向け等、何種類か作って、アプローチを変えてみるのもいいのではないか。

平成27年度 子ども条例部会・奈良市子ども会議等開催スケジュール

	子ども・子育て会議	子ども条例部会	子ども会議
4月			
5月	第10回(4月30日) ・子ども条例部会の設置		
6月		第1回(6月4日) ・部会長及びその代理者の決定 ・検討事項及びスケジュールについて ・奈良市子ども会議について	子ども参加者等募集 ・奈良市公式HPへの募集掲載 ・奈良市内の小・中・高等学校への案内 等
7月	第11回 ・部会の報告・承認		7月号しみんだより掲載
8月		子ども条例部会委員による 子ども会議見学	子ども会議開催 7月28日(火)、 8月 4日(火)、6日(木)、 18日(火)、20日(木)
9月	第12回 ・部会の報告・承認	第2回 ・意見提出後の対応 ・子ども会議の検証	子ども会議でまとめた意見を 市長に提出
10月			子どもからの意見に対する関係課からの回答の作成
11月			
12月	第13回 ・部会の報告・承認	第3回 ・公表案について ・子ども条例からの検証①	子ども会議で出された意見とそれに対する市の考え方を公表
1月			
2月		第4回 ・子ども条例からの検証② (検証方法について)	
3月	第14回 ・部会の報告・承認	注)子ども会議は、台風等が発生した場合、中止になる可能性があります。	

奈良市子ども会議実施に関する方針

第1 目的

この方針は、奈良市子ども会議（以下「会議」という。）が参加する子どもの自主的及び自発的な取組により運営されるとともに、その会議において出された意見をまとめ市長に提出することを目的に定めるものとする。

第2 定義

この方針において、使用する用語の意義は、次のとおりとする。

- (1) 子ども参加者 原則として11歳以上18歳未満であるものを対象に公募等により選考した者をいう。
- (2) ファシリテーター 会議が円滑に進むように会議全体の進行をするとともに、サポーター及び市への助言や調整を行う者をいう。
- (3) サポーター 子ども参加者に対して会議参加へのサポートをするとともに、ファシリテーター及び市との調整を行う者をいう。

第3 留意事項

会議を実施するにあたり、次に掲げる事項に留意するものとする。

- (1) 会議が、子ども参加者にとって安心して参加し、意見を出しやすい場となるよう、子ども参加者同士、ファシリテーター及びサポーターとの良好な関係の構築に努めること。
- (2) 子ども参加者が互いに認め合い、協力し合える関係の構築に努めること。
- (3) 子ども参加者一人ひとりが積極的に参加するよう働きかけ、特定の子ども参加者に過度な負担がかからないように努めること。
- (4) 子ども参加者への助言を行う際は、考えを押し付けるようなことにならないよう努めること。
- (5) 会議において知り得た子ども参加者の個人情報をみだりに第三者に知らせ、又は不当な目的に使用しないこと。なお、会議終了後も同様とする。

第4 市の役割

市は、会議運営に係る総合的な調整及び広報に関すること、その他会議に関する必要な役割を担う。

第5 提出された意見等の取扱い

市は、会議から市長に提出された意見等の要点を整理集約した上で、それに対する市の考え方とともに公表するものとする。ただし、単に賛否を述べるのみの意見については公表しないものとする。なお、この場合、子ども参加者の個人情報等には配慮するものとする。

第6 公開

会議は、原則的に公開で実施するものとし、子ども参加者の募集にあたってはその旨を示すものとする。

附 則

この方針は、平成27年6月4日から施行する。

Nara City

奈良市子ども会議 参加者募集

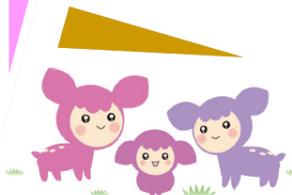
奈良市では、子どもにやさしいまちづくりについて子どもたち自身に話し合ってもらうために「奈良市子ども会議」を開催します！

ご参加お待ちしております♪

～ ぼくたち、わたしたちの声で
「ならのまち」をかえることができるんだ！ ～

- ★開催日時：平成27年7月28日（火）
8月 4日（火）、 6日（木）
18日（火）、20日（木）
いずれも午前10時から正午まで。
（できるだけ全ての回に参加してください。）
- ★開催場所：奈良市役所 北棟2階 第16会議室
- ★対象者：10歳から17歳までの人。
募集人数は30人程度。
（年齢は平成27年4月1日現在。）

- ★応募方法：裏面の応募用紙を記入し、
平成27年7月17日（金）まで
に郵送・持参・FAX・メールで奈良市子ども政策課まで
提出してください。
※ 応募者多数の場合のみ抽選を行います。
※ メールで応募される場合は、本文に裏面の応募
用紙にある必要事項を記入し送付してください。



問合せ：奈良市役所 子ども未来部 子ども政策課

〒630-8580

奈良市二条大路南一丁目1番1号

電話：0742-34-4792

FAX：0742-34-4798

電子メール：

kodomoseisaku@city.nara.lg.jp



奈良市子ども会議 参加者募集！



奈良市では、「子どもにやさしいまちづくり」について
みんなで話し合える「奈良市子ども会議」を開催
します。たのしく会議に参加してみませんか！



★開催日時:平成27年7月28日(火)、
8月4日(火)、8月6日(木)、
8月18日(火)、8月20日(木)

いずれも午前10時～正午
(できるだけ全ての回に参加してね！)

★開催場所:奈良市役所 北棟2階 第16会議室

★対象者:小学5年生～高校3年生
(募集人数は30人程度。応募者多数の場合は抽選を行います。)

★応募方法:裏面の応募用紙を記入し、
平成27年7月17日(金)までに郵送・持参・
FAX・メールで奈良市子ども政策課まで提出し
てください。

※ メールで応募される場合は、本文に裏面
の応募用紙にある必要事項を記入し送って
ください。



問合せ:奈良市役所 子ども未来部 子ども政策課

〒630-8580
奈良市二条大路南一丁目1番1号

電話:0742-34-4792
FAX:0742-34-4798
電子メール:
Kodomoseisaku@city.nara.lg.jp

奈良市子ども会議 参加者募集

奈良市では、子どもにやさしいまちづくりについて子どもたち自身に話し合ってもらうために「奈良市子ども会議」を開催します！
ご参加お待ちしております♪

～ ぼくたち、わたしたちの声で
「ならのまち」をかえることができるんだ！ ～

★開催日時：平成27年7月28日（火）
8月 4日（火）、 6日（木）
18日（火）、20日（木）
いずれも午前10時から正午まで。
（できるだけ全ての回に参加してください。）

★開催場所：奈良市役所 北棟2階 第16会議室

★対象者：小学5年生から高校3年生までの人。
募集人数は30人程度。
（年齢は平成27年4月1日現在。）

★応募方法：裏面の応募用紙を記入し、
平成27年7月17日（金）まで
に郵送・持参・FAX・メールで奈良市子ども政策課まで
提出してください。
※ 応募者多数の場合のみ抽選を行います。
※ メールで応募される場合は、本文に裏面の応募
用紙にある必要事項を記入し送付してください。

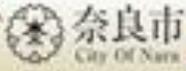
問合せ：奈良市役所 子ども未来部 子ども政策課

〒630-8580
奈良市二条大路南一丁目1番1号

電話：0742-34-4792
FAX：0742-34-4798
電子メール：
kodomoseisaku@city.nara.lg.jp



奈良市公式HP(子ども会議参加者募集ページ)



奈良市
City Of Nara

検索
English
中文繁体
中文简体
文字サイズ
大
中
小

観光の仕方
観光語彙上げ

くらし life
観光 tourism
事業者向け business
市政 government

各課のページ sections
イベント情報 events

奈良市子ども会議 参加者募集のお知らせ：**(募集は終了しました。ご応募ありがとうございました。)**

関連リンク

- X 奈良市子ども会議のしくみ
- X 奈良市子ども会議の募集



奈良市子ども会議とは

奈良市子ども会議は、子どもにやさしい奈良づくりについて子どももみんなで作りたいと思います。また、子ども（通称こども）の意見をもとに子どもにやさしい奈良づくりをすすめることについて、様々な視点から話し合います。

奈良市子ども会議の参加者は子どもだけでなく、保護者の方やボランティアの方など幅広い世代の方の意見も聴いたります。また、子どもが安心して話し合えるように、大先生のお兄さんやお姉さんがサポートします。

みなさんの参加で、奈良市の子どもにやさしい奈良づくりを進めたいです。

[奈良市子ども会議の募集要項](#)

また、今年開催する奈良市子ども会議は、奈良市子どもにやさしい奈良づくり実現の検討のための取組として平成27年度と平成28年度に開催した「奈良市子ども会議」を継承しています。

そのついでには、子どもから、様々な意見が寄せられ、子どもの意見表明、子どもの意見の発信、子どもの権利保障など、様々な意見が集まりに繋がりました。




奈良市子ども会議の開催について

奈良市子ども会議は、奈良市に在住の児童が参加しています。

【平成27年度子ども会議開催日程】

期	開催地	開催	内容
第1期	奈良市東区 140		
第2期	奈良市東区 140		

奈良市子ども会議の開催について

1 奈良市子ども会議について

(1) 趣 旨

奈良市では、奈良市子どもにやさしいまちづくり条例第12条に基づき子どもが意見表明をし、参加する場として奈良市子ども会議を開催する。

(2) 開催日時及び場所

回	開催日	開催時間	場所
第1回	7月28日(火)	午前10時～正午	奈良市役所 北棟2階 第16会議室
第2回	8月 4日(火)		
第3回	8月 6日(木)		
第4回	8月18日(火)		
第5回	8月20日(木)		

(3) 参加者

10歳から17歳まで（平成27年4月1日現在）の子ども30名程度を募集する。
なお、応募者多数の場合は抽選とする。

◎ 募集方法

- ① 奈良市内の各学校（小学校・中学校・高等学校等）に参加者募集の案内
- ② 平成27年7月号しみんだより、奈良市公式ホームページに募集記事掲載
- ③ 平成24・25年度未来をひらく子どもワークショップ参加者への案内
- ④ 奈良市の子育ておうえんサイト「子育て@なら」への募集記事掲載
（Facebook、LINE、Twitterを含む）
- ⑤ 庁議での報告、報道機関への資料提供、奈良市職員ポータルへの掲載
- ⑥ 奈良市はぐくみセンター、各図書館への募集チラシ配布 等

◎ 応募方法

必要事項 {住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号、FAX番号、Eメールアドレス、性別、学校名・学年（働いている場合は勤務先）、応募理由} を記入し、平成27年7月17日（金）までに郵送、持参、FAX、メールで奈良市子ども未来部子ども政策課まで提出。（参考：別紙 奈良市子ども会議参加者募集チラシ）

(4) 進行及びサポート

子どもたちの意見を引き出し、話し合いが円滑に進むように専門のファシリテーターを配置する。

ファシリテーター

特定非営利活動法人 子どもの権利条約総合研究所

関西事務所長 浜田 進士 氏

(5) サポーター

子どもたちの補助等を行うサポーターとして、奈良市内に在住又は在学している大学生等を5名程度募集する。

◎ 募集方法

- ① 平成24・25年度未来をひらく子どもワークショップに参加したサポーターへの案内
- ② 市内の大学等を通じて周知
- ③ 学校を通じて奈良市スクールサポーターに周知 等

◎ 応募方法

必要事項 {住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、FAX番号、Eメールアドレス、性別、学校名・学年(働いている場合は勤務先)、応募理由} を記入し、平成27年7月17日(金)までに郵送、持参、FAX、メールで奈良市子ども未来部子ども政策課まで提出。

(6) 内 容

奈良市子ども会議は、これに参加する子どもの自主的及び自発的な取組により運営されるものとするため、子どもたちが話し合っテーマを設定し、意見を出し合い、それをまとめるという内容とする。

(7) 意見の提出

奈良市子ども会議でまとめた意見を市長に提出する機会を設ける。

日時：平成27年8月25日(火)午前10時30分から正午まで(予定)

場所：奈良市役所 中央棟5階 キャンベラの間

(8) 公開

奈良市子ども会議は、原則的に公開で実施するものとし、参加者の募集段階からその旨を示し、参加者と保護者から公開の承諾書を提出してもらう。

(9) その他

- ・ 参加者にお菓子やジュース類を用意する。
- ・ 参加者の参加に係る経費(交通費等)は自己負担のため、参加1回につき500円の図書カードを配布する。

2 奈良市子ども会議の開催状況について

(1) 応募者数 (募集期間：平成27年6月4日から7月17日まで。)

① 子ども参加者 42名

(年齢別)

	男	女	小計
10歳	3	1	4
11歳	1	5	6
12歳	9	2	11
13歳	3	2	5
14歳	2	3	5
15歳	3	3	6
16歳	1	3	4
17歳	0	1	1
小計	22	20	
合計	42		

(小・中・高等学校別)

	男	女	小計
小学生	8	8	16
中学生	12	6	18
高校生	2	6	8
小計	22	20	
合計	42		

② サポーター 4名

(2) 各回の内容

別紙企画書のとおり

■ 平成27年度 奈良市子ども会議 企画書

作成：浜田 進士

1 概要

- ・趣 旨 奈良市では、奈良市子どもにやさしいまちづくり条例第12条に基づき子どもが意見表明をし、参加する場として奈良市子ども会議を開催する。
- ・日 時 7月28日(火)
8月 4日(火)、6日(木)、18日(火) 20日(木)
各日午前10時から正午まで。
市長への意見提出については、8月25日(火)午前9時30分から正午までを予定。
- ・会 場 奈良市役所 北棟2階 第16会議室
(市長への意見提出の会場については中央棟5階 キャンベラの間を予定。)
- ・対 象 10歳～17歳までの人
- ・定 員 30名程度
- ・講 師 ファシリテーター 浜田 進士

2 内 容

第1回 7月28日 「仲間と出会い、奈良を見つめる」

- 10:00 開会
(子ども会議のねらい、流れを説明)
 - ・開会あいさつ
 - ・事務局紹介
- 10:10 講師紹介
アイスブレイキング(佐野 岳章氏)
 - ・共通ルールについても確認。
 - ・基本のテーマについて
「放課後の過ごし方、遊び場など。」
- 11:10 休憩(お菓子・ジュース)
- 11:20 グループワーク
気づいたこと、知りたいこと、話したいこと
 - ・グループ5～6人で学齢別で組む。

11:50 全体での振り返りとまとめ（振り返りシートを記入してもらう。）

12:00 閉会（事務局から連絡事項があれば伝える。）

※ 受付時に、名札を配り、ニックネーム等を書いてもらう。

※ 会場にBGMを流し、来てくれた参加者が緊張しないように配慮する。

※ 会場に早く着いた参加者のために、イラスト等を描いてもらうためのコーナーを設けておく。

※ 8月25日（火）に子ども会議でまとめた意見を市長へ提出する機会があり、その参加の有無を確認する旨連絡する。

※ 会議レイアウトは、椅子を円形に並べた形で始まり、グループワークの際には、机を入れ、グループの形をつくる。

※ 各回の子ども会議終了後に、サポーターには観察記録シートを作成してもらう。

<準備物>

- ・ A4用紙
- ・ 丸いシール
- ・ 模造紙
- ・ マジック
- ・ ホワイトボード
- ・ ラジカセ
- ・ 名札
- ・ 付箋
- ・ お菓子とジュース
- ・ 受付名簿
- ・ バインダー
- ・ ボールペン
- ・ クレパス

第2回 8月4日 テーマ「市長に提案するテーマをさがそう！選ぼう！」

10:00 開会

前回の振り返りと本日のねらいと流れの確認

10:10 放課後の過ごし方、児童公園などの遊び場、中高生の居場所などについて、みんなで考える。

全体で5W1Hでいろんな問いを具体的に考えていく。(佐野 岳章氏)

10:50 休憩（お菓子・ジュース）

11:00 （続き）

放課後の過ごし方、児童公園などの遊び場、中高生の居場所などについて、みんなで考える。

全体で5W1Hでいろんな問いを具体的に考えていく。(佐野 岳章氏)

11:30 小テーマを絞る。→各自テーマを選ぶ。→グループを作成する。(1人グループも認める。)

11:50 全体での振り返りとまとめ（振り返りシートを記入してもらう。)

12:00 閉会

※ 事務局から、放課後の過ごし方、児童公園などの遊び場、中高生の居場所などに関連する資料の提供。

<準備物>

第1回目と同じ。

第3回 8月6日 テーマ「市長に提案するテーマについて語り合おう！」

10:00 開会

前回の振り返りと本日のねらいと流れの確認

10:10 前回作成した小テーマごとのグループで活動を進める。(小テーマごとに意見を出し合う)

10:50 休憩 (お菓子・ジュース)

11:00 グループワーク

ギャラリー方式で分かち合い、ポストイットによるアイデア募集。

1人グループがある場合は、自分が考えたことを発表し、皆からアイデアをもらう。

11:40 グループとして話し合ったことを確認する。

11:50 全体での振り返りとまとめ (振り返りシートを記入してもらう。)

12:00 閉会

※ 事務局から、各テーマに関連する資料の提供。(奈良市で行っている施策、他都市の施策)

<準備物>

第1回目と同じ。

《 宿題 》

第3回目(8月6日)から第4回目(8月18日)の間、各子ども参加者が、テーマについて要望や自分達は何ができるかを考えてくる。又、身近な友達にも聞いてくる。

第4回 8月18日 テーマ「テーマを深めよう！私たちができること、市ができること」

- 10:00 開会
前回の振り返りと本日のねらいと流れの確認
- 10:10 各グループで宿題として考えてきたことを発表する。
テーマについて、要望と自分達ができることの提案を考え、掘り下げる。
- 10:50 休憩（お菓子・ジュース）
- 11:00 グループの途中経過を発表して、他の参加者からアイデアをもらう。
再度、グループで話し合い、要望3つ、提案3つ程度を絞り込む。
- 11:50 全体での振り返りとまとめ（振り返りシートを記入してもらう。）
- 12:00 閉会

<準備物>

第1回目と同じ

第5回 8月20日 テーマ「私たちがつくる提案書」

- 10:00 開会
前回の振り返りと本日のねらいと流れの確認
- 10:10 前回絞り込んだ要望3つ、提案3つをどのような形で提出するか考える。
意見書を作成する。
途中グループで発表して、他の参加者からアイデアをもらう。
- 10:50 休憩（お菓子・ジュース）
- 11:00 意見書を作成する。
奈良市のあまり声を聴いてもらえない子どもたちのことも想像してみて、提案の妥当性についても確認する。
8月25日に参加できる人たちで打ち合わせを行う。
参加できない人も共有する。
- 11:50 全体での振り返りとまとめ（振り返りシートを記入してもらう。）
- 12:00 閉会
（8月25日の集合場所、時間等の詳細を連絡する。）

<準備物>

第1回目と同じ

市長への提案書の提出 8月25日

- 9:30 事前打ち合わせ
- 10:30 市長への意見書提出
- 12:00 終了

平成27年 月 日

「奈良市子ども会議」

観察記録シート

担当班

記入者

タイトル	話し合っている事柄の流れ	印象的な子どもの発言や行動	私を感じたことや気づいたこと



第 回 子ども会議
平成 27 年 月 日

名前 _____

ふりかえりシート

◆自分が思うところに○をつけてください！！

楽しかったですか？

とても思う	
そう思う	
そうでもない	
そう思わない	
全く思わない	

わかりやすかったですか？

とても思う	
そう思う	
そうでもない	
そう思わない	
全く思わない	

話しやすかったですか？

とても思う	
そう思う	
そうでもない	
そう思わない	
全く思わない	



◆今日の子ども会議に参加して、感じたこと、気づいたこと、考えたことなど…
なんでも書いてください！



この紙はあとで回収します！！

認可保育所の新設について

第11回奈良市子ども・子育て会議資料

平成27年7月29日
奈良市子ども未来部

YMCAあきしの保育園（平成27年8月1日開園）

1. 運営主体 社会福祉法人 奈良YMCA福祉会

公益財団法人 奈良YMCAが母体となり、当該保育所開園のため新たに設立（理事長 林 秀彦）
全国のYMCAで40園目の保育施設となる。

2. 定員 90人

本市において待機児童が多く発生している3歳未満児の受け入れに配慮した定員とした。

0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
11人	15人	16人	16人	16人	16人

3. 特別保育

保護者のニーズにきめ細かく応えるべく、2時間の延長保育、一時預かり、障がい児保育を実施。
（基本開所時間 7:00～20:00（13時間））

4. 施設概要

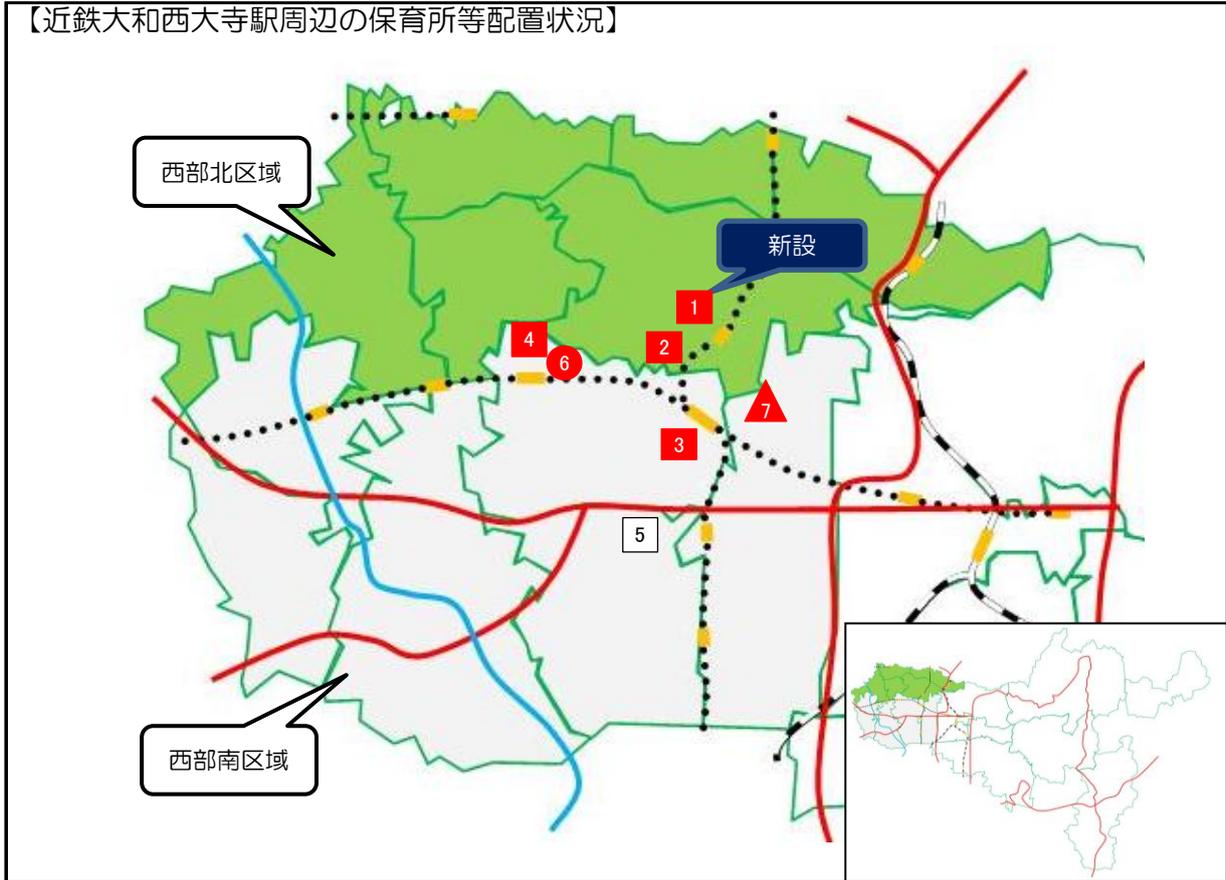
- 所在地 奈良市秋篠新町338番地
（近鉄大和西大寺駅から徒歩15分・800m、近鉄平城駅から徒歩3分・200m）
- 構造 鉄骨造・平屋建て 672.48㎡（厨房を備えており、自園で給食実施）
- 駐車場 送迎用の駐車場を19台分確保
（市内の保育所における駐車場台数から算出 → 定員90名では8台が平均的）
- その他 園庭 295.23㎡ 農園 223.10㎡

5. 開園までの経緯

- 平成26年6月3日 近鉄大和西大寺駅周辺（半径1km以内）における保育所設置の公募
- 平成26年7月31日 締め切り（3事業者が応募）
- 平成26年8月13日 奈良市民間保育所等選考審査委員会（学識経験者3名・公認会計士1名・弁護士1名）による現地調査・ヒアリング審査、事業者の選定
- 平成26年9月末迄 地元自治会・隣接地権者全員から保育所建設に係る同意書を取得
- 平成26年10月3日 社会福祉法人設立
- 平成27年1月21日 工事入札（平成27年1月28日 契約）
- 平成27年2月9日 造成工事着工
- 平成27年8月1日 開園

平成27年度認可予定保育所の位置等について

【近鉄大和西大寺駅周辺の保育所等配置状況】



■近鉄大和西大寺駅周辺の保育施設の状況

No	施設名	公私	施設種別	利用定員（人）				備考	
				3号		2号	1号		合計
				0歳	1・2歳				
1	YMCAあきしの保育園	私	保育所	11	31	48	-	90	■平成27年8月開園
2	あかね保育園	私	保育所	20	40	60	-	120	■
3	西大寺保育園	私	保育所	12	42	66	-	120	■
4	こだま保育園	私	保育所	12	24	54	-	90	■
5	伏見保育園	公	保育所	20	60	120	-	200	□
6	奈良認定こども園あやめ池学園	私	幼保連携型	19	38	65	13	135	●
7	佐紀こだま保育園	私	小規模保育	6	13	-	-	19	▲

『奈良市子どもにやさしいまちづくりプラン』
の進捗管理について

第11回奈良市子ども・子育て会議資料

平成27年7月29日
奈良市子ども未来部

1. はじめに

奈良市子どもにやさしいまちづくりプラン（以下「事業計画」）では、年度ごとに点検・評価を行い、その結果を踏まえたうえで取り組みの充実・見直しを検討する等、PDCAサイクルを確保して計画的に推進することが必要です。

事業計画の進捗管理については、計画書全体版冊子の第6章「事業計画の推進体制（88・89ページ）」において記載していますが、事業計画に基づく取り組みの進捗状況を「奈良市子ども・子育て会議」に報告を行い、評価や意見聴取等を求め、必要な対策を講じていくこととなります。

前回（平成27年4月30日開催、第10回全体会議）にてお示したとおり、本格的な評価は平成28年度以降となるため、平成27年度は「奈良市子どもにやさしいまちづくり条例」の視点も踏まえながら、本市の事業計画の評価方法を検討する予定です。

今回は、本日は評価の考え方のたたき台として、事務局案をお示しすることとします。

2. 評価方法の検討に当たってのポイント

評価方法の検討にあたっては、以下の視点に基づいて進めていくこととします。

- (1) 2つのPDCAサイクル
- (2) 子どもの意見
- (3) 子育て家庭等の意見

(1) 2つのPDCAサイクル

進捗管理に当たり、事業計画には、PDCAサイクルを確保することの重要性について記載していますが、具体的には、「5年を1期としたサイクル」と「毎年度ごとのサイクル」の2つのサイクルの確保に取り組むこととします。

■ 進捗管理のPDCAサイクルのイメージ

		26	27	28	29	30	31
P	計画の策定（26年度）	●					
D	施策の実施		●	●	●		
C	進捗状況の報告・公表			●	●		
	アンケート調査の実施				●		
A	事業・目標等の見直し				●		

アンケート等を踏まえ、総合的に評価・見直し

P	計画の一部修正				●		
D	施策の実施					●	●
C	進捗状況の報告・公表					●	●
	アンケート調査の実施						●

(次計画へ)

【Plan：計画策定】

事業計画を策定し、ホームページ等を通じて公表します（平成26年度策定済）。

また、平成29年度には、事業計画の評価・見直しに基づき、事業計画の一部を修正し、平成30年度以降に修正後の事業計画を実行していきます。

【Do：施策の実施】

事業計画に基づき、施策を実行します。

【Check：点検・評価】

進捗管理事業の達成状況を把握し、毎年度奈良市子ども・子育て会議へ報告し評価いただくとともに、その内容を市ホームページ等を通じて公開します。

また、事業計画の中間年度（平成29年度）と最終年度（平成31年度）には、子育て家庭に対するアンケート調査を実施して、子育て環境や子育てに対する意識、ニーズの変化を把握します（次ページ（2）参照）。

【Action：見直し】

事業計画の中間年度（平成29年度）に実施する評価のほか、社会情勢や国の制度等の変化等を踏まえ、必要に応じて量の見込みや確保方策をはじめ、事業計画の一部見直し、修正を行います。

また、各年度内においても、奈良市子ども・子育て会議における評価を踏まえ、予算編成を通じて施策の検討を行う等、柔軟に対応します。

（2）子どもの意見

事業計画全体版88ページに記載しているとおり、「子どもにやさしいまち」の実現に当たっては、子どもの意見を聴きながら取り組みを進めていくこととしています。

その具体的な取り組みの一つとして、「奈良市子どもにやさしいまちづくり条例」第12条の規定に基づき、子どもの自主的・自発的な運営による「奈良市子ども会議」を設置します。この「子ども会議」で出された意見を事業計画の進捗管理、評価の一環に組み込むため、「子ども条例部会」における検証を経て、全体会議に報告することとします。

（3）子育て家庭等の意見

事業計画全体版88ページに記載しているとおり、「子どもにやさしいまち」の実現に当たっては、子育て家庭からの意見を聴きながら取り組みを進めていくこととしています。

その具体的な取り組みの一つとして、前述のとおり、事業計画の中間年度である平成29年度と、最終年度である平成31年度において、事業計画の進捗管理、評価の一環として子育て家庭に対するアンケート調査を実施することを予定しています。

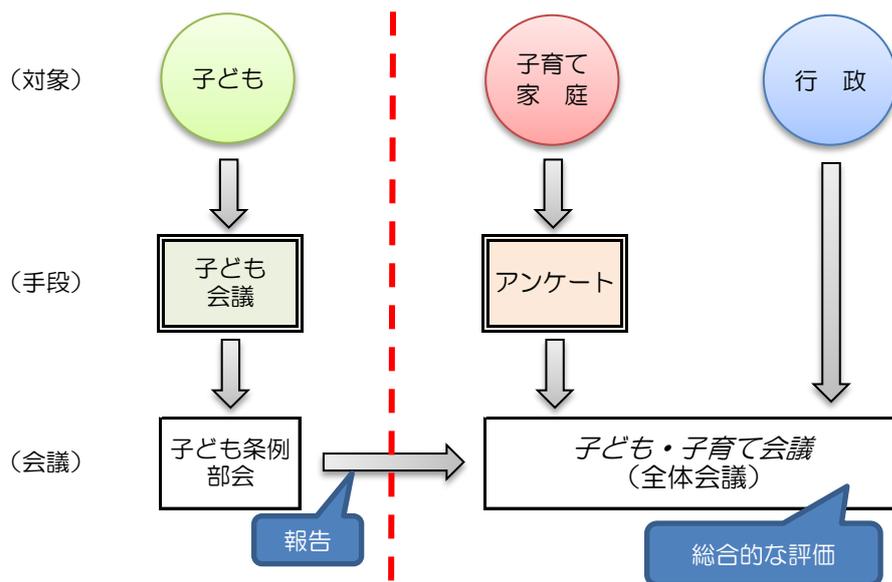
■ 各年度の評価内容

	事 項	28	29	30	31
1	進捗状況の報告（全体会議）	○	○	○	○
2	子どもの意見（子ども会議）	△	△	△	△
3	子育て家庭等の意見（アンケート調査）		□		□

総合的な評価により、
見直しや次計画につなげる

3. 部会との関連性について

事業計画の進捗管理、評価を含め、奈良市子ども・子育て会議の全体会議と「子ども条例部会」との関連性やすみ分けについては、以下のとおりです。



すてきな子ども・子育て支援スローガン大賞について

平成27年7月29日

奈良市子ども政策課

この度、奈良市子どもにやさしいまちづくりプラン（子ども・子育て支援事業計画）の基本理念（スローガン）について、にっぽん子育て応援団主催の「勝手に表彰！すくすくジャパン！すてきな子ども・子育て支援スローガン」大賞を受賞しました。

今回の受賞は、「子ども・子育て支援新制度」の施行に伴い、全国の市町村で策定が義務付けられた「市町村子ども・子育て支援事業計画」の基本理念（スローガン）について、全国自治体の中から、奈良市を含む4市が表彰されたものです。

【受賞の理由（表彰状原文）】

「貴自治体の子ども・子育て支援事業計画の基本理念は、今を生きる子ども、さらに未来に向けた成長していく子どもを見守り支えていこうという決意が表現されており、感服致しました。」

表彰にあたっては、平成27年5月30日、東京家政大学板橋キャンパス三木ホールにて、「にっぽん子育て応援団」主催、「東京家政大学女性未来研究所」共催による「にっぽん子育て応援団結成6周年記念フォーラム」において下記のとおり表彰していただきました。

(プレゼンター)

にっぽん子育て応援団団長
経済評論家 勝間和代さん

※受賞に関する広報について

①奈良市ニュース（7月3日公開分）

<http://www.city.nara.lg.jp/www/contents/1343887164009/index.html>

②しみんだより8月号



2015勝手に表彰 すくすくジャパン！
すてきな子ども・子育て支援スローガン大賞

奈良市子ども未来部子ども政策課さま

すべての子どもが今を幸せに生き
夢と希望を持って成長することができるまちなら

貴自治体の子ども・子育て支援事業計画の基本理念は、今を生きる子ども、さらに未来に向けて成長していく子どもを見守り支えていこうという決意が表現されており、感服致しました。
ここに、すくすくジャパン！すてきな子ども・子育て支援スローガン大賞として表彰し、さらなるご活躍を期待致します。

平成27年5月30日



にっぽん子育て応援団

団長 樋口恵子 堀田力 安藤哲也 勝間和代